

各 位

会 社 名 株 式 会 社 倉 元 製 作 所
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 聡
 (登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 5 2 1 6)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取 締 役 経 理 部 長 関 根 紀 幸
 電 話 0228 32 5111

平成 16 年 12 月 期 中 間 期 お よ び 通 期 業 績 予 想 (連 結 ・ 単 独) の 修 正 に つ い て

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 14 日の平成 16 年 12 月 期 (平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日) 第 1 四 半 期 業 績 の 概 況 発 表 時 に 公 表 いた した 平成 16 年 12 月 期 中 間 期 お よ び 通 期 の 業 績 予 想 (連 結 ・ 単 独) を 下 記 の と お り 修 正 いた します。

記

1 . 平 成 16 年 12 月 期 中 間 単 独 業 績 予 想 の 修 正 (平 成 16 年 1 月 1 日 ~ 平 成 16 年 6 月 30 日)

[単 独]

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	加 工 売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A) (平 成 16 年 5 月 14 日 公 表)	15,000	7,700	400	280
今 回 予 想 (B)	14,303	7,650	516	106
増 減 額 (B - A)	697	50	116	174
増 減 率	4.6%	0.6%	29.0%	62.1%
(ご 参 考) 前 中 間 期 実 績 (平 成 15 年 6 月 中 間 期)	16,380	6,569	164	44

「加工売上高」は、売上高から材料費を除いたもので利益との相関が高いため、継続して開示しております。

2 . 平 成 16 年 12 月 期 中 間 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (平 成 16 年 1 月 1 日 ~ 平 成 16 年 6 月 30 日)

[連 結]

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A) (平 成 16 年 5 月 14 日 公 表)	18,000	480	280
今 回 予 想 (B)	17,514	650	135
増 減 額 (B - A)	486	170	145
増 減 率	2.7%	35.4%	51.8%
(ご 参 考) 前 中 間 期 実 績 (平 成 15 年 6 月 中 間 期)	19,360	319	62

3 . 中 間 期 業 績 予 想 修 正 の 理 由

単 独

中 間 期 の 売 上 高 は、第 2 四 半 期 に お い て も ガ ラ ス 基 板 不 足 が 続 いた こ と や、カ ラ ー フ ィ ル タ 基 板 加 工 品 な ど の 材 料 費 比 率 の 高 い 製 品 が 減 少 した こ と か ら、前 回 予 想 を 若 干 下 回 る 見 込 み と な り ました。し かし、利 益 と の 相 関 関 係 の 高 い 加 工 売 上 高 (材 料 費 を 除 いた 加 工 賃 ベ ー ス の 売 上 高) は、成 膜 部 門 の 受 注 好 調、特 に 海 外 携 帯 電 話 向 け を 中 心 と した カ ラ ー STN 用 ITO 膜 (透 明 導 電 膜) 加 工 の 増 加 が 寄 与 し、ほ ぼ 予 想 ど お り と な る 見 込 み で あ り ます。

これらを受け、営業利益は計画を上回る見込みであるほか、営業外収益において有価証券利息および関係会社からの受取配当金等が増加することから、経常利益は前回予想に対し116百万円増の516百万円となる見込みであります。

また、中間純利益は特別損失に関係会社への投資損失引当(94百万円)を計上したこと、および税効果会計処理による影響もあり、前回予想に対し174百万円減の106百万円となる見込みであります。

連結

連結業績予想の修正は、単独予想の修正に伴うものであります。

4. 平成16年12月期通期単独業績予想の修正(平成16年1月1日～平成16年12月31日)

[単独]

(単位:百万円)

	売上高	加工売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成16年5月14日公表)	31,000	15,360	600	400
今回予想(B)	28,200	14,500	600	400
増減額(B-A)	2,800	860	0	0
増減率	9.0%	5.6%	-%	-%
(ご参考) 前期実績(平成15年12月通期)	30,603	13,789	503	238

「加工売上高」は、売上高から材料費を除いたもので利益との相関が高いため、継続して開示しております。

5. 平成16年12月期通期連結業績予想の修正(平成16年1月1日～平成16年12月31日)

[連結]

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成16年5月14日公表)	37,000	770	420
今回予想(B)	34,000	800	420
増減額(B-A)	3,000	30	0
増減率	8.1%	3.9%	-%
(ご参考) 前期実績(平成15年12月通期)	36,616	681	234

6. 通期業績予想修正の理由

単独

売上高は、材料費比率の高いカラーフィルタ基板加工品減少の流れが下期にも続くと予想されるほか、LCD市場の需給悪化懸念もあり、前回予想に対し2,800百万円減の28,200百万円に修正するものであります。同様に加工売上高も860百万円減の14,500百万円に修正するものであります。

経常利益は、下期加工売上高の減額修正の影響があるものの、上期の業績が寄与し通期では前回予想を確保できるものと見込んでおります。当期純利益もこれを受けて前回予想を確保できるものと見込んでおります。

連結

連結業績予想の修正は、単独業績予想の修正に伴うものであります。

[業績等の予想に関する注意事項]

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、業況の変化により、この資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

以上